

消化器癌手術における術後感染症が癌予後に与える影響の多施設共同調査

1. 研究の対象

2013年4月1日～2015年3月31日に当院外科で食道癌、胃癌、胆道癌、膵癌で手術を受けた方

2. 研究目的・方法

術後感染性合併症の発症が癌再発と予後に与える影響を調べることを目的とします。

本調査研究は、食道癌、胃癌、胆道癌、膵癌で手術を受けた方の術後感染性合併症の発症の有無による予後を比較します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、疾患名、手術術式、感染症合併症の有無など

4. 外部への試料・情報の提供

日本外科感染症学会へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の個人情報管理補助者が保管・管理します。

5. 研究組織

本研究は日本外科感染症学会の臨床研究支援委員会の依頼による調査研究です。

日本外科感染症学会 理事長 草地信也

参加施設：日本医科大学 丸山弘

広島大学 上村健一郎

順天堂大学 小島豊

東邦大学 渡邊学

大阪十三市民病院 井上透

長浜市赤十字病院 塩見尚礼

マツダ病院 赤木真治

日本外科感染症学会より随時参加施設公募中

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計

画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

防衛医科大学校病院 医療安全・感染対策部

研究責任者：小林美奈子

電話 04-2995-1511

E-mail m-koba@ndmc.ac.jp

研究責任者：

防衛医科大学校病院 医療安全・感染対策部

小林美奈子

研究代表者：

日本外科感染症学会 臨床研究支援委員会

実務委員長 丸山弘

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル

株式会社毎日学術フォーラム内 一般社団法人日本外科感染症学会事務局

電話 03-6267-4550 FAX 03-6267-4555

E-mail office@gekakansen.jp